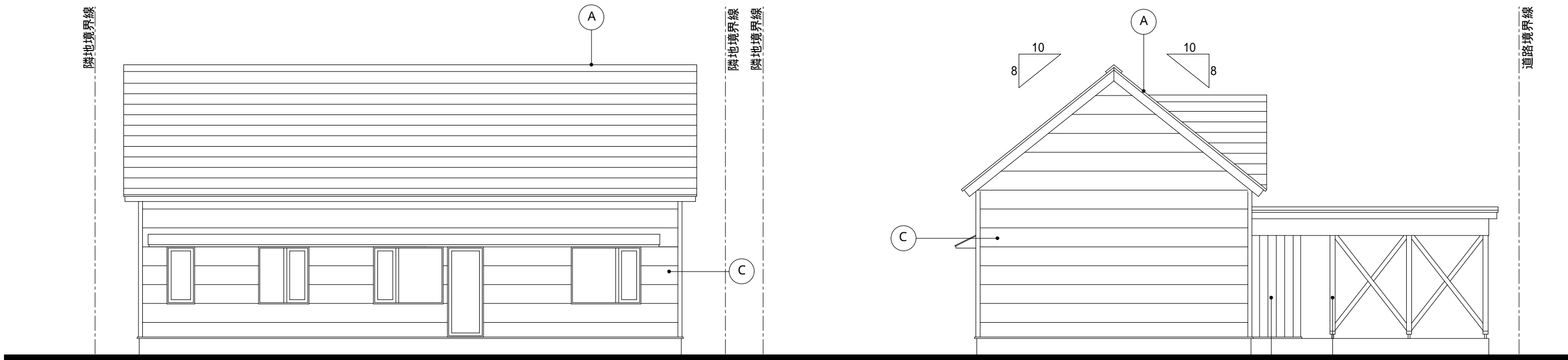


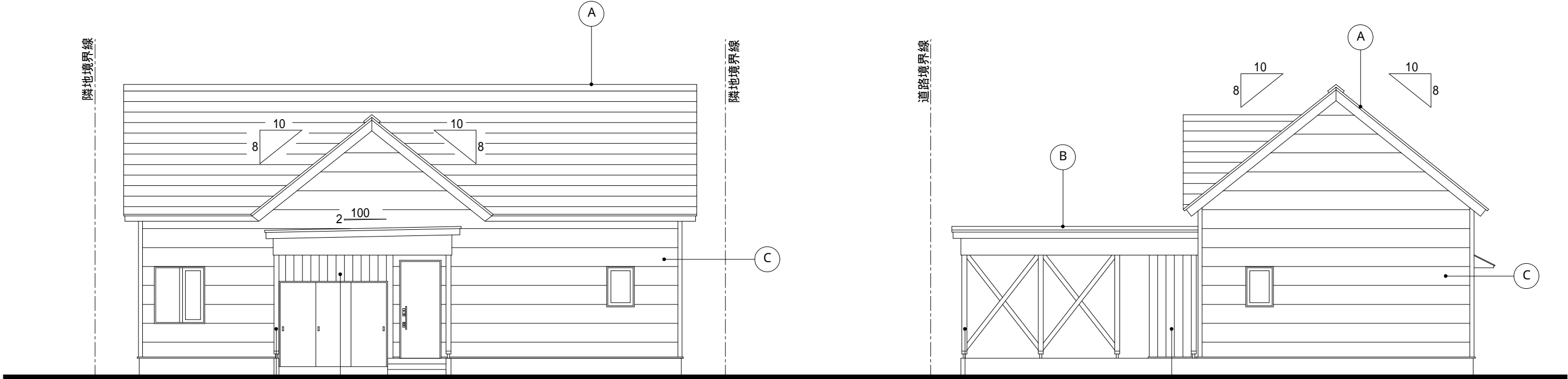
建 築 概 要				住 宅 部 分 面 積
建 設 場 所	札幌市内	建 築 面 積	104.33㎡	81.15㎡
用 途 地 域		建 築 物 全 体	96.61㎡	
構 造 規 模	木造 平屋建て	駐 車 場 部 分	12.18㎡	
道 路 幅 員	m (北側道路)	延 べ 面 積	84.43㎡	
主 要 用 途	専用住宅	建 蔽 率	38.64%	
敷 地 面 積	270.00㎡	容 積 率	31.27%	

		工事名	図面名	縮尺	年 月 日	図番	承認	担当
			配置図兼1階平面図 屋根伏図	1/100				



南立面図

東立面図

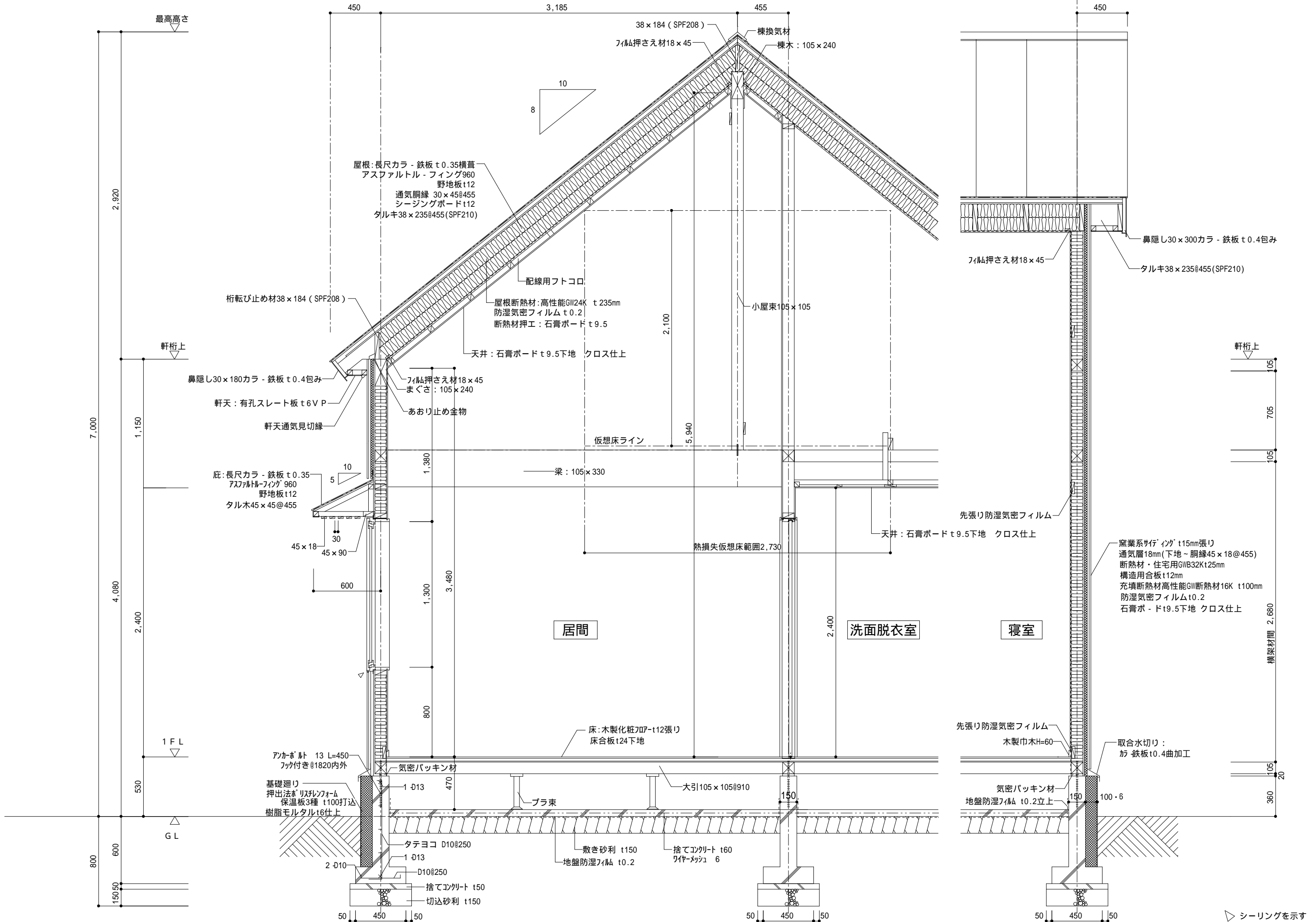


北立面図

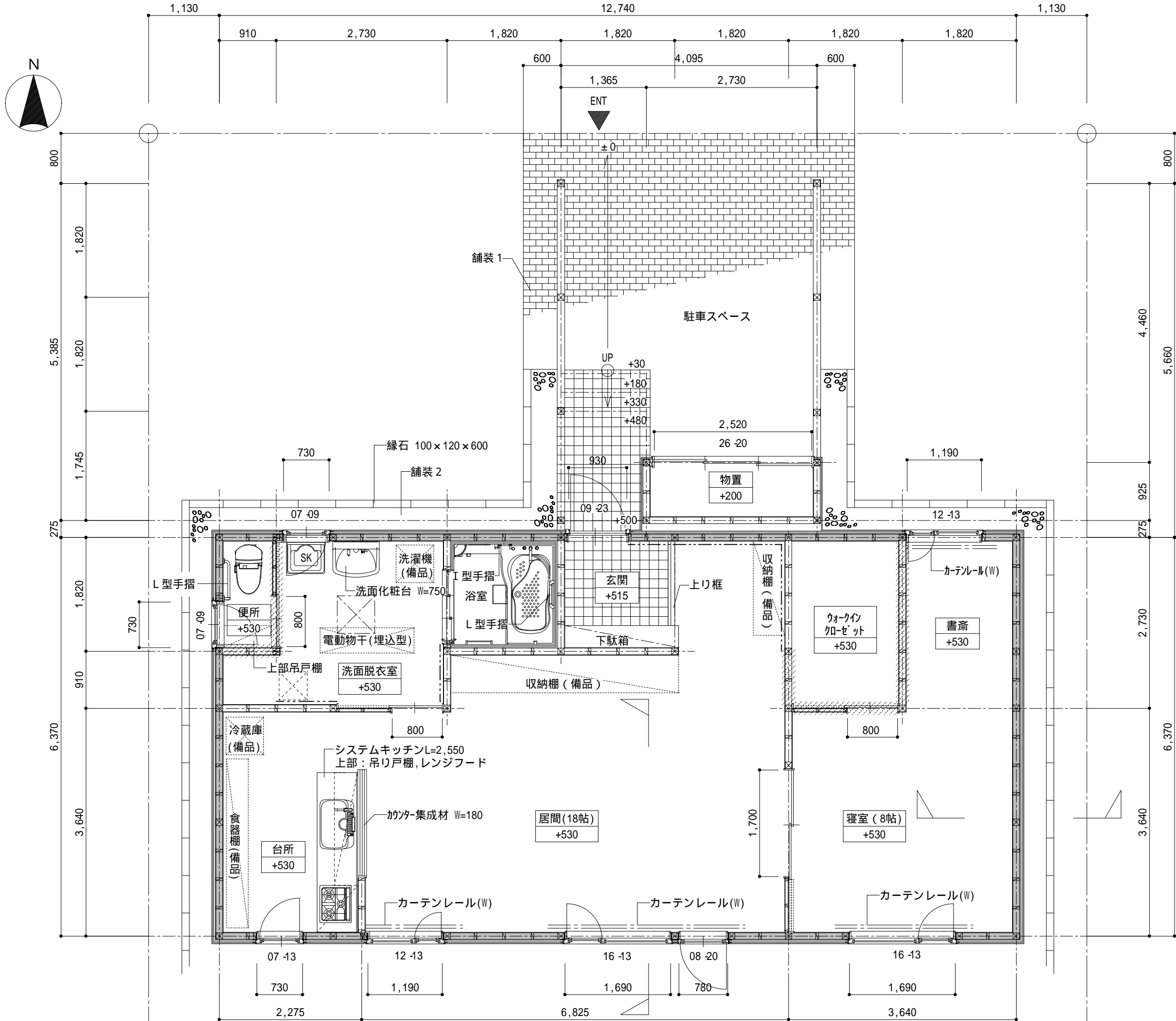
西立面図

A	住宅屋根：長尺カラー鉄板 0.35mm
B	車庫屋根：長尺カラー鉄板 0.35mm
C	外壁1：窯業系サイディングt=15
D	外壁2：カラマツ羽目板防腐剤塗布
E	独立柱：キシラモン防腐剤塗装

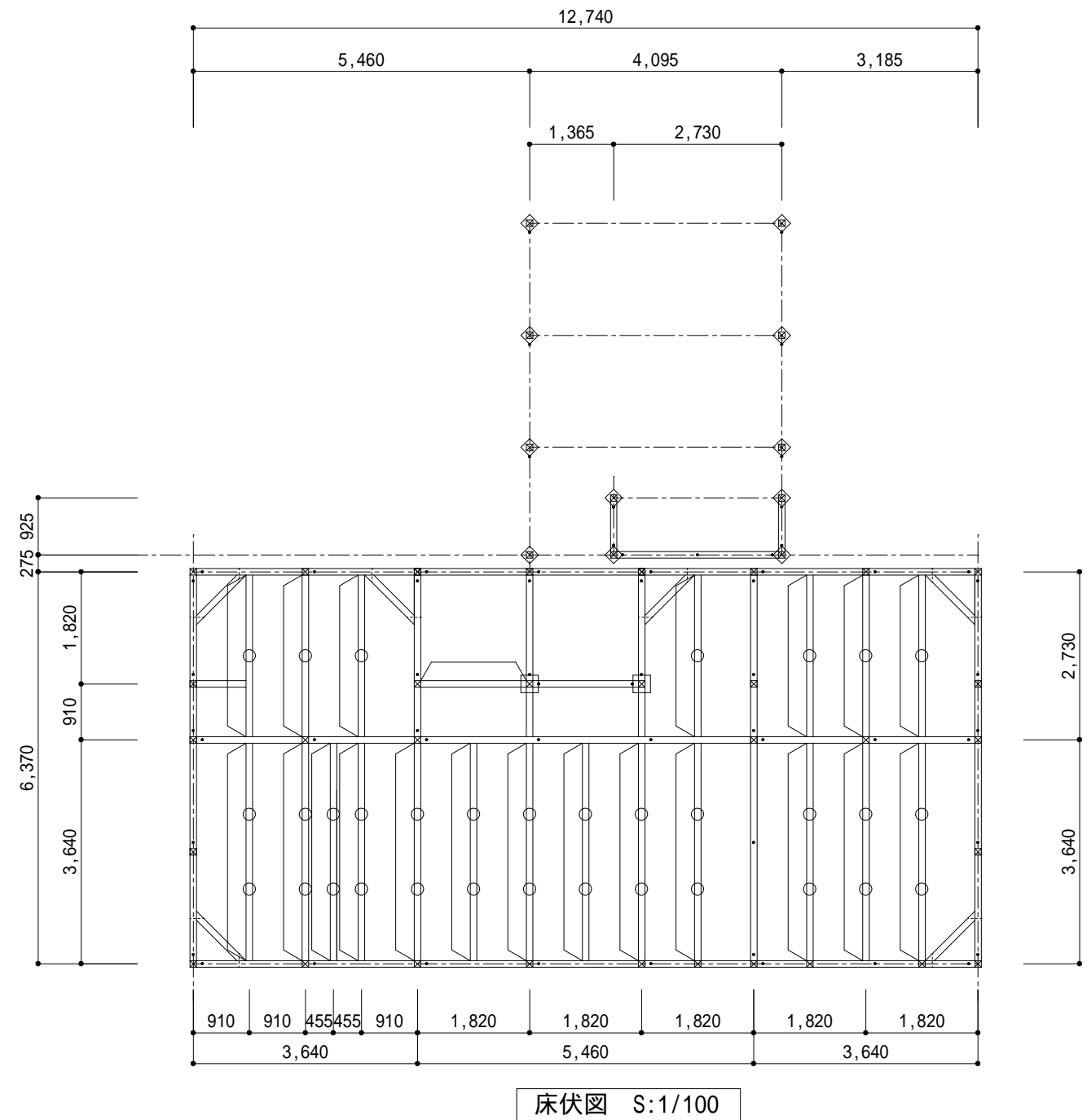
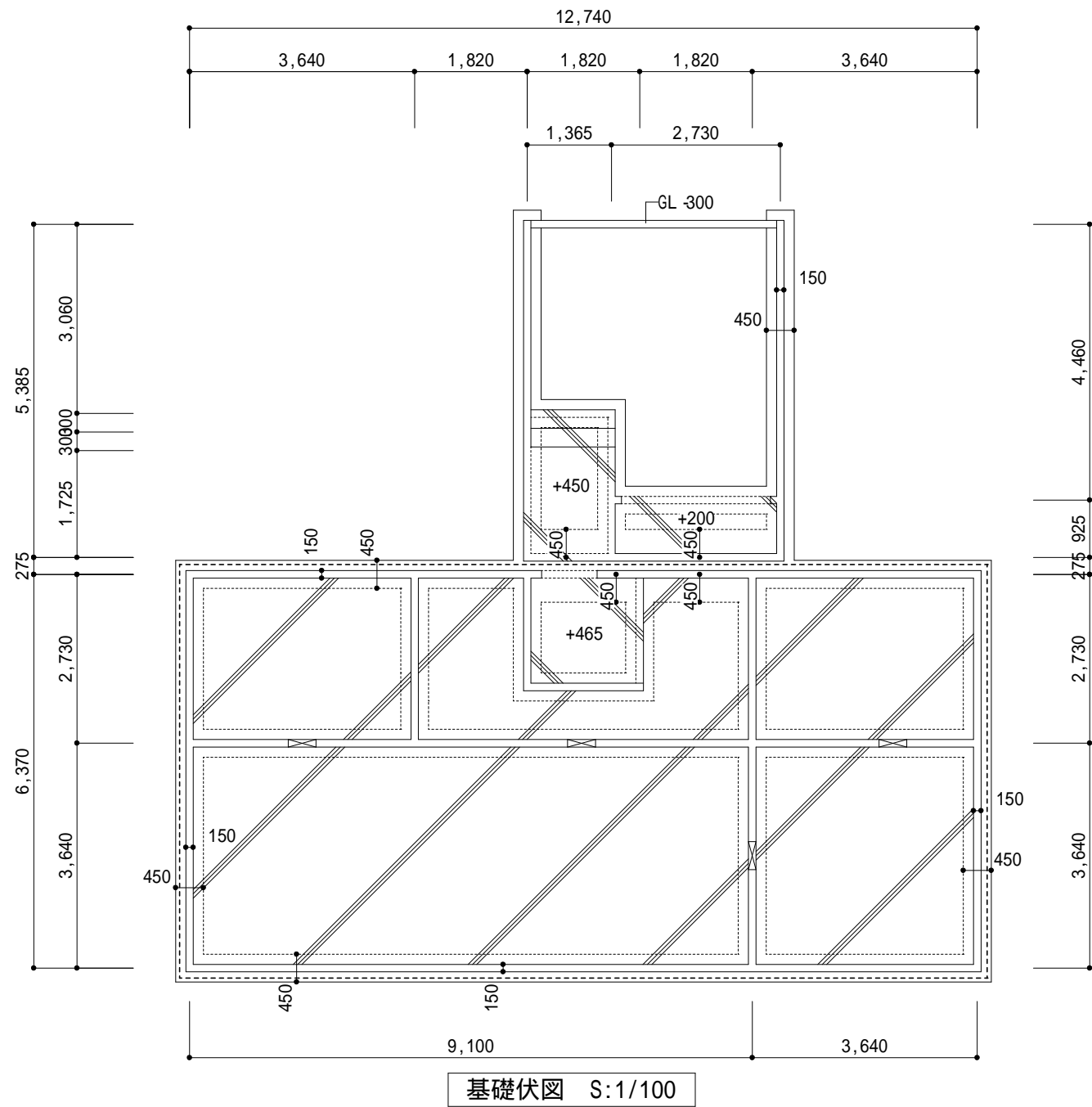
		工事名	図面名	縮尺	年 月 日	図番	承認	担当
			立面図	1/100				



工事名			図面名		縮尺	年月日	図番	承認	担当
			矩計図		1/30				



凡 例	
	床下点検口 600×600(1カ所)
	天井点検口 450×450(1カ所)
	とりはずし可能な間仕切壁
	断熱区画壁
	手摺下地 構造用合板t12 W=300
	矩計図切断位置を示す
舗装1 ~ インターロッキング t60 + 砂 t30 + 切込砂利 t120	
舗装2 ~ 洗出し砂利敷 t=6	



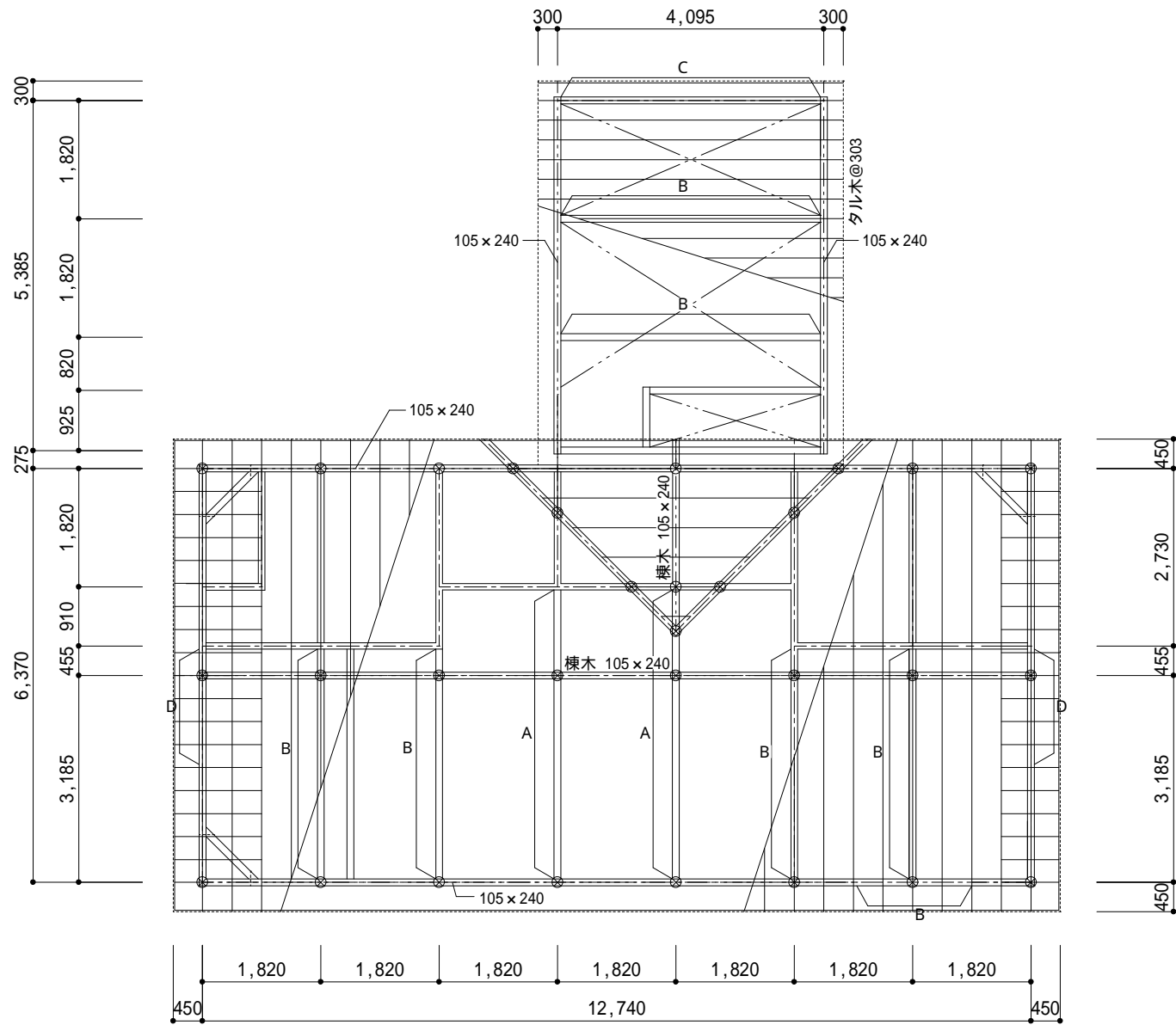
基礎伏図・凡例

記号	仕 様	規 格
----	押出法 [※] リスレンフォーム保温板3種 t100打込	JIS A 9511
	捨てコンクリート t60 ワイヤメッシュ 6	設計強度18N/㎡
	土間コンクリート t150 D10@200タテヨコ	設計強度21N/㎡ SD295A
備考	特記なき基礎天端はGL+360とする。	

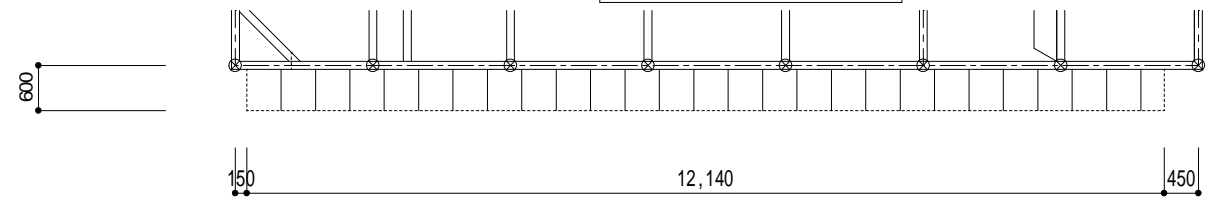
1 階床伏図・凡例

記号	仕 様	規 格
	土台 (防腐処理品) 105 × 105	針葉樹(えぞまつ等)甲種2級
	上記以外 105 × 105	〃
	柱 105 × 105	〃
	管柱 (集成材) 120 × 120	集成材 (E120 F330)
	管柱 (集成材) 105 × 105	〃
	大引 105 × 105@910	針葉樹(えぞまつ等)甲種2級
	火打梁 105 × 105	〃
	ブラ束	最大荷重15KN
	アカボルト 13 L=450 フック付 @1820内外	

		工事名	図面名	縮尺	年 月 日	図番	承認	担当
			基礎伏図・1 階床伏図	1/100				

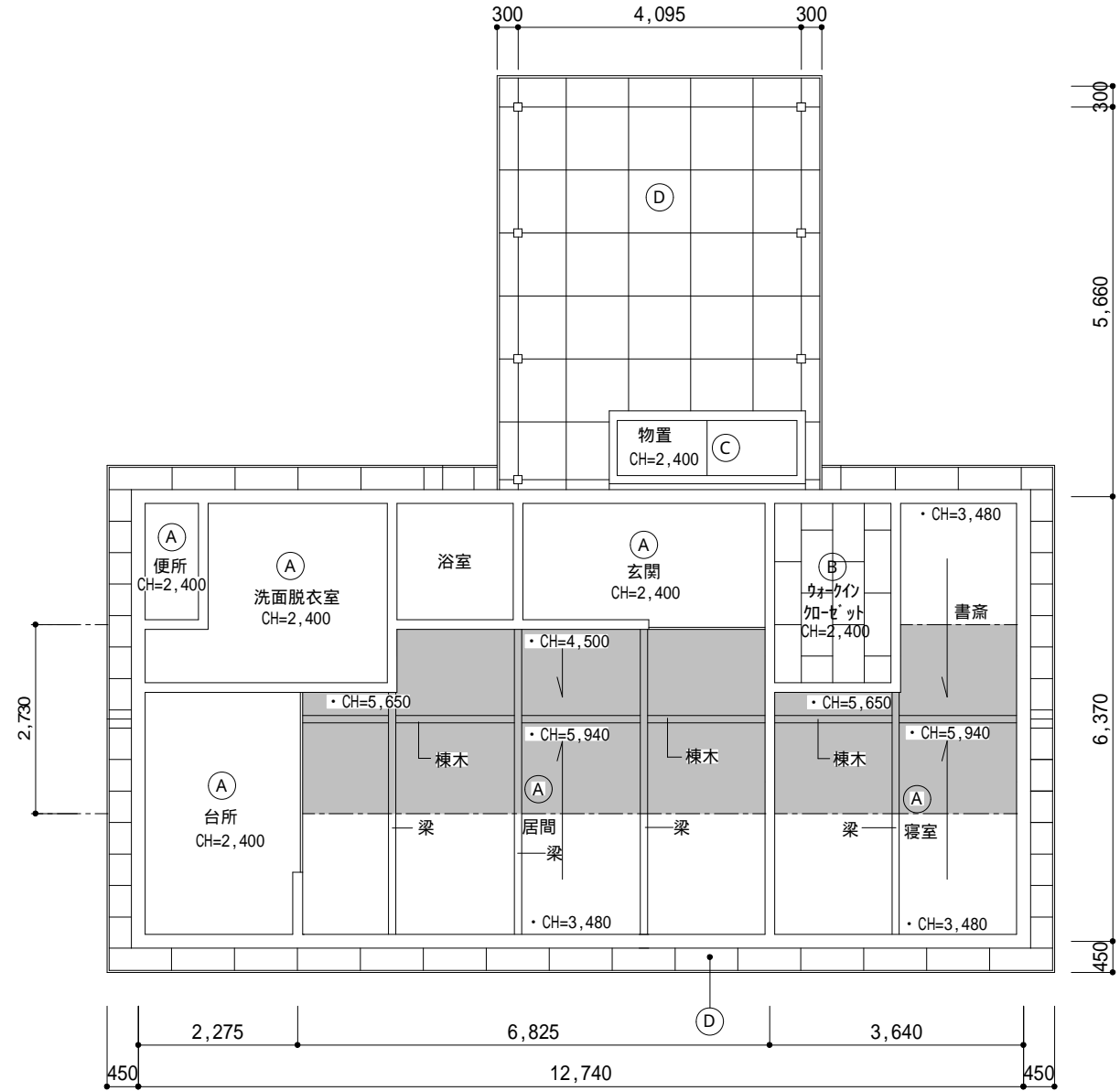


小屋伏図 S:1/100

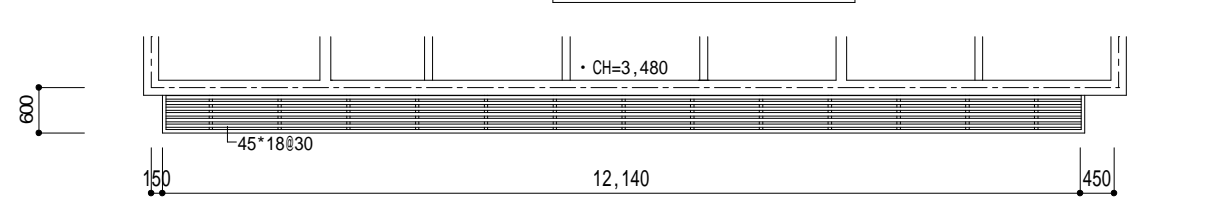


底部伏図 S:1/100


小屋伏図・凡例		
記号	仕 様	規 格
——	軒桁 105×105	針葉樹(えぞまつ等)甲種2級
——	上記以外 105×105	〃
	木梁 A : 105×360×4550	集成材 (E120 F330)
	木梁 B : 105×330×3640(4095)	針葉樹(えぞまつ等)甲種2級
	木梁 C : 105×300×4095	〃
	木梁 D : 105×240×1820	〃
----	まぐさ・棟木 105×240	〃
——	タル木 38×235@455 38×235@303 (車庫)	SPF210
⊗	小屋束 105×105	針葉樹(えぞまつ等)甲種2級
-----	鼻、破風 30×300 (30×180)	〃
	火打梁 105×105	〃
——	水平プレス 9	JIS規格品 M12 1止め



天井伏図 S:1/100



底部伏図 S:1/100

天井伏図・凡例	
記号	仕 様
(A)	クロス貼(石膏ボードt9.5下地)
(B)	化粧石膏ボードt9.5
(C)	ラワン合板t4
(D)	有孔スレート板t6 V P
	熱損失仮想床範囲

		工事名	図面名	縮尺	年 月 日	図番	承認	担当
			小屋伏図・天井伏図	1/100				

床 面 積	
1 階	8 1 . 1 5 m ²
2 階	

耐力壁の種類

記号	種 類	倍率
	構造用合板 12mm	2.5
	30 × 105 片掛け	1.5
	105 × 105 片掛け	3.0

記号	種 類	倍率
	45 × 105 片掛け	2.0
	45 × 105 たすき掛け	4.0

耐力壁の種類

有 効 長 さ			計 算 内 訳
1 階	X 方向	29.57	A : (1.82 × 4) × 2.5倍=18.20 B : (0.91 × 3 + 1.82) × 2.5倍=11.37
	Y 方向	36.39	C : (0.91 + 1.82 × 2) × 2.5倍 + (0.91 + 1.82) × 2.0倍=16.83 D : (0.91 + 1.82 × 3) × 2.5倍 + (1.82 × 2.0倍) =19.56
2 階	X 方向		
	Y 方向		

地震力に対する検討 壁率 = 有効長さ / 床面積 (令第46条表二ノ二)

壁 率 (Cm / m ²)		必要壁率	判定	壁 率 (Cm / m ²)		必要壁率	判定
1 階	X 方向	36.43	15	0.K	2 階	X 方向	
	Y 方向	44.84	15	0.K		Y 方向	

風圧力に対する検討 壁率 = 有効長さ / 見付面積 (令第46条表二ノ三)

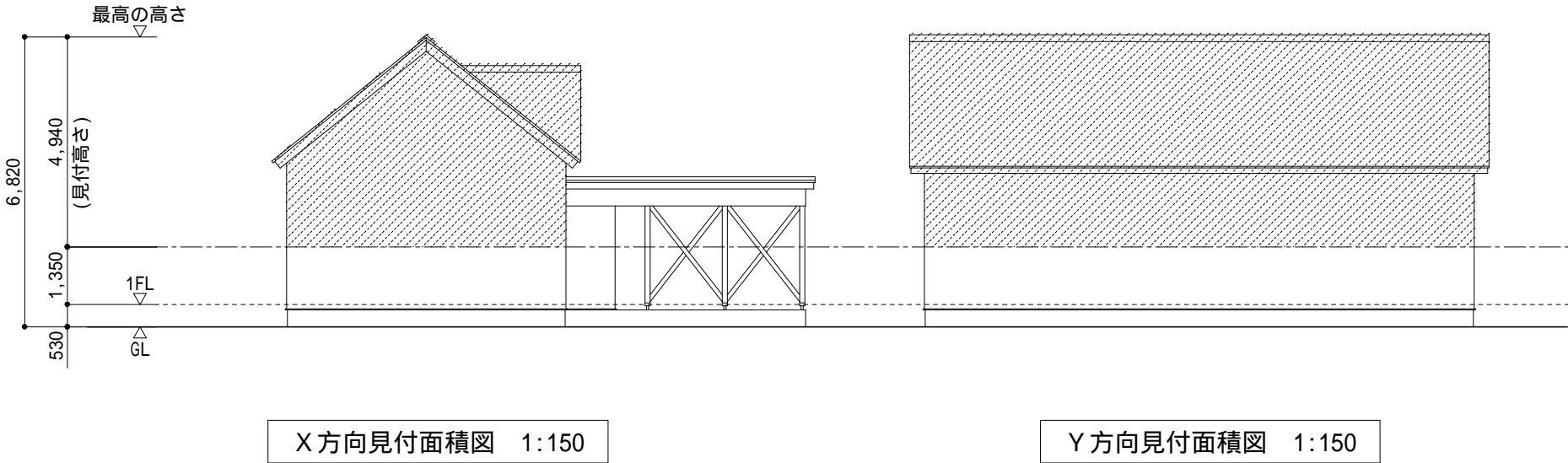
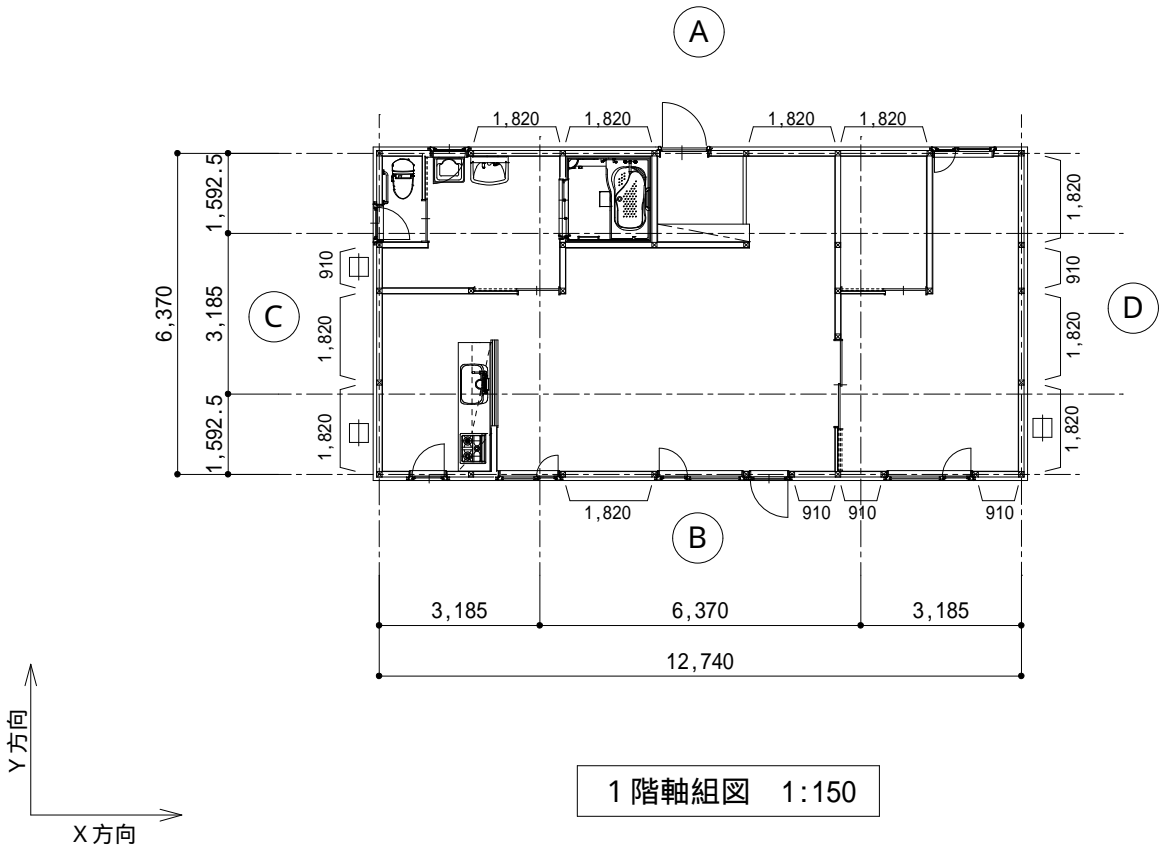
壁 率 (Cm / m ²)		必要壁率	判定	壁 率 (Cm / m ²)		必要壁率	判定
1 階	X 方向	109.15	50	0.K	2 階	X 方向	
	Y 方向	54.41	50	0.K		Y 方向	

風圧力の計算

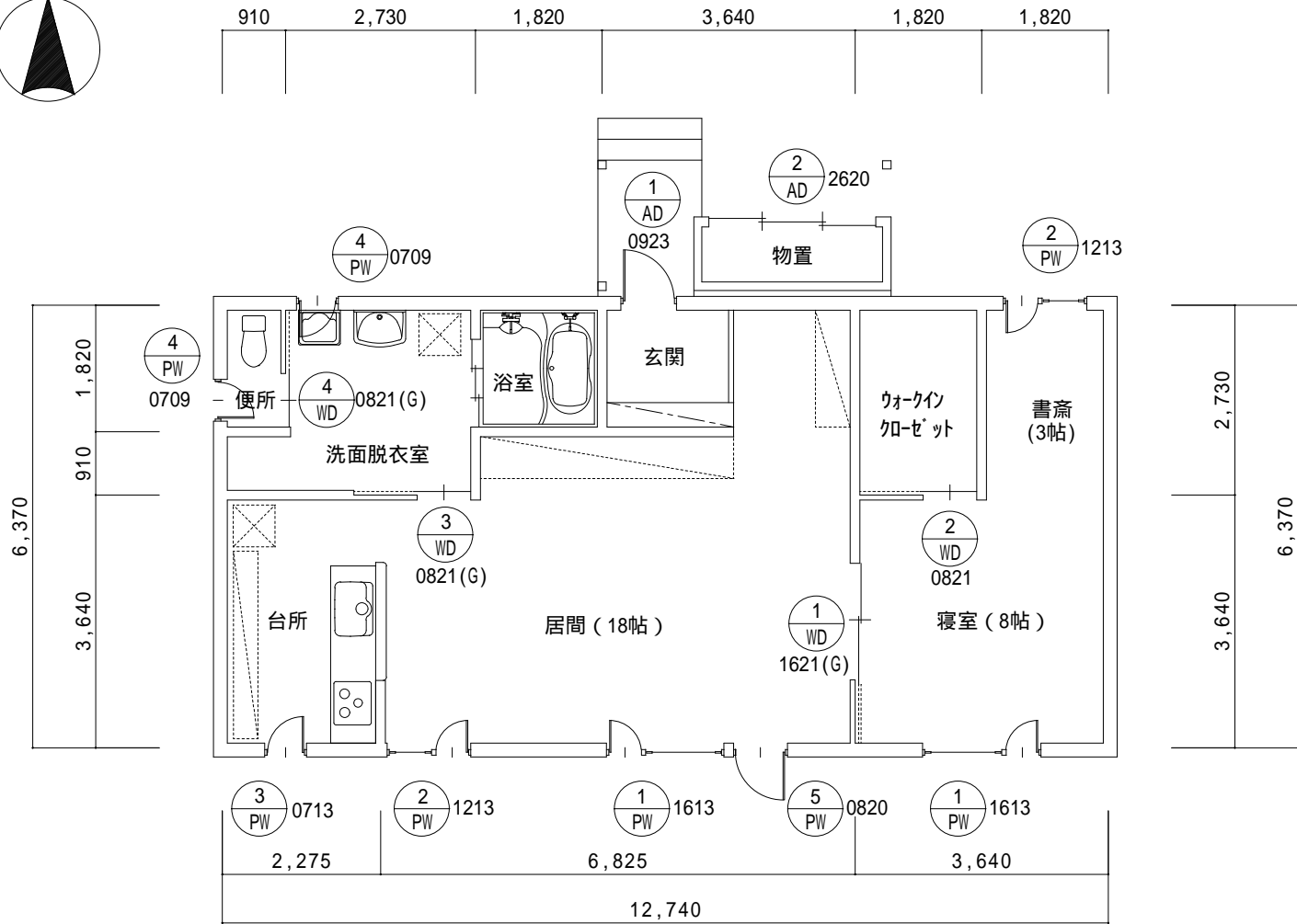
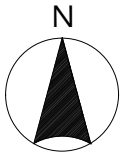
		見付面積	計 算 内 訳
1 階	X 方向	27.09m ²	C A D により面積算出
	Y 方向	66.87m ²	C A D により面積算出
2 階	X 方向		
	Y 方向		

軸組配置バランスの検討

階	位置	存在壁量の算出	必要壁量の算出	壁量充足率	壁率比
1 階	A	18.20	20.28 × 0.15=3.04	18.20 / 3.04=5.98	壁量充足率が いずれも1を 超えている ためOK
	B	11.37	20.28 × 0.15=3.04	11.37 / 3.04=3.74	
	C	16.83	20.28 × 0.15=3.04	16.83 / 3.04=5.53	
	D	19.56	20.28 × 0.15=3.04	19.56 / 3.04=6.43	
2 階	イ				
	ロ				
	ハ				
	ニ				



		工事名	図面名 軸 組 図	縮尺 1/150	年 月 日	図番	承認	担当

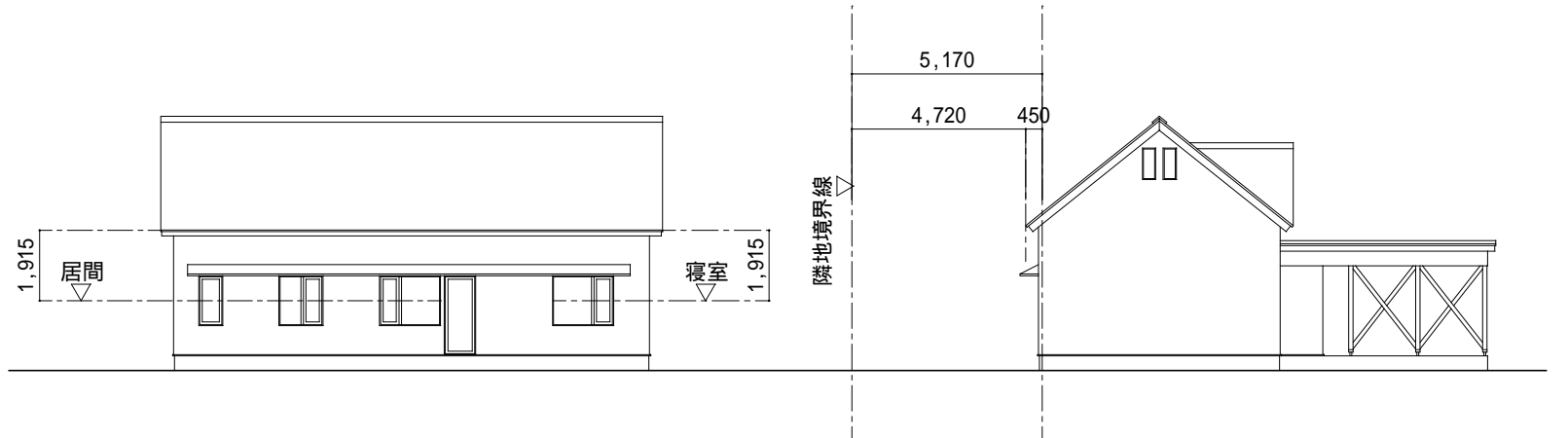


- ・ (G)はガラリ付
- ・ (U)はアンダーカット

G プラン法規チェック図 1/100

室 名	居 間 ・ 台 所				
床面積(S)	9.1×3.64+5.46×0.91+3.64×1.82=44.71				
	計 算 式		有効面積	必要面積	判定
採光計算	係数(5.17-0.45)/1.915×6-1.4=13.38 3.0 (PW-1) (1.6×1.3+0.8×2)×3=11.04		11.04	(S)/7 6.38	○ K
換気計算	機械換気による				

室 名	寝 室 ・ 書 斎				
床面積(S)	3.64 × 3.64+1.82 × 2.73 = 18.21				
	計 算 式		有効面積	必要面積	判定
採光計算	係数(5.17 -0.45) /1.915 × 6 -1.4=13.38 3.0 (PW -1) 1.6 × 1.3 × 3=6.24		6.24	(S) /7 2.60	○ K
換気計算	機械換気による				



		工事名	図面名	縮尺	年 月 日	図番	承認	担当
			法規チェック図	1/100				

機械設備機器一覽表

記号	機器名称	機 器 仕 様	電 動 機			数量	備考
				V	W		
BW - 1	給湯用ボイラー	水道圧式壁掛形 F F 式灯油焚 給湯能力：4 6 . 5 K W 燃料消費量：5 . 4 L / h	1	1 0 0	8 3	1	
		付属品：台所リモコン,給排気筒セット,その他一式					
BH - 1	暖房用ボイラー	床置形 F F 式灯油焚 循環ポンプ内蔵 暖房能力：6 . 0 K W 以上 燃料消費量：1 . 8 7 L / h	1	1 0 0	1 9 0	1	
		付属品：給排気筒セット,その他一式					
PH - 1	パネルコンベクター	暖房能力：0 . 2 K W 以上 設定温水温度：6 0 設定室内温度：2 2				1	
PH - 2	パネルコンベクター	暖房能力：0 . 8 K W 以上 設定温水温度：6 0 設定室内温度：2 2				1	
PH - 3	パネルコンベクター	暖房能力：0 . 5 K W 以上 設定温水温度：6 0 設定室内温度：2 2				1	
PH - 4	パネルコンベクター	暖房能力：2 . 8 K W 以上 設定温水温度：6 0 設定室内温度：2 2				1	
PH - 5	パネルコンベクター	暖房能力：1 . 7 K W 以上 設定温水温度：6 0 設定室内温度：2 2				1	
FE - 1	換気ユニット	天吊埋込形 風量：2 0 0 m 3 / h 機外静圧：5 0 P a （注）	1	1 0 0	8 1	1	
		付属品：コントロールスイッチ					
FE - 2	レンジフードファン	標準タイプ6 0 0 巾（外部端子付） 風量：5 8 0 m 3 / h 機外静圧：6 0 P a	1	1 0 0	7 2	1	
		付属品：コントロールスイッチ					
TO - 1	オイルタンク	4 9 0 L 灯油用ホームタンク（市販品）				1	

図中の各容量は参考値とする。

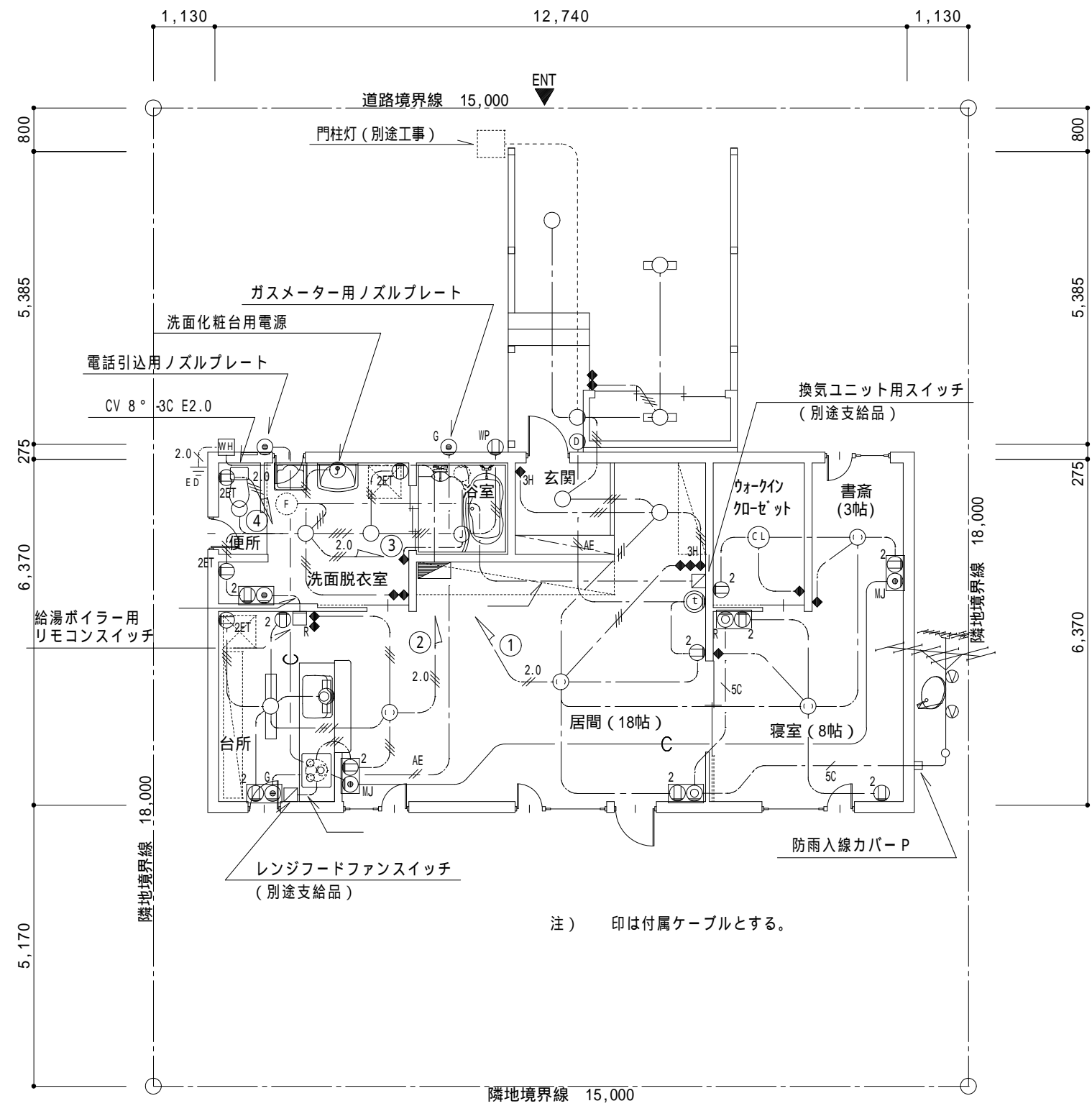
衛生器具表

器具名称	器 具 仕 様	数量	参 考 型 番	備考
洋風大便器	ウォシュレット一体形便器	1	CES9058H	
マルチシンク	水栓×1, Pトラップ	1	SK500, T200SNR13, T6PM	
洗面化粧台	シングルレバー混合水栓, 化粧鏡	1	LDB603ML, LMB603R	
シャワー水栓	サーモスタッド付	1	TMG40J	
バス水栓	サーモスタッド付	1	TMG40ARKX	
洗濯用水栓	2ハンドル混合水栓	1	TWS20	
洗濯機/パン	640×640	1	PWP640N	
台所用水栓	シングルレバー混合水栓	1	TKG31UPX	

注) 換気ユニットの機種選定に際しては「強」「弱」等、風量の切替ができる構造とし、風量に関しては経年劣化によるロス率も含めて必要風量の1.2倍以上の風量を確保できるものを選定する。

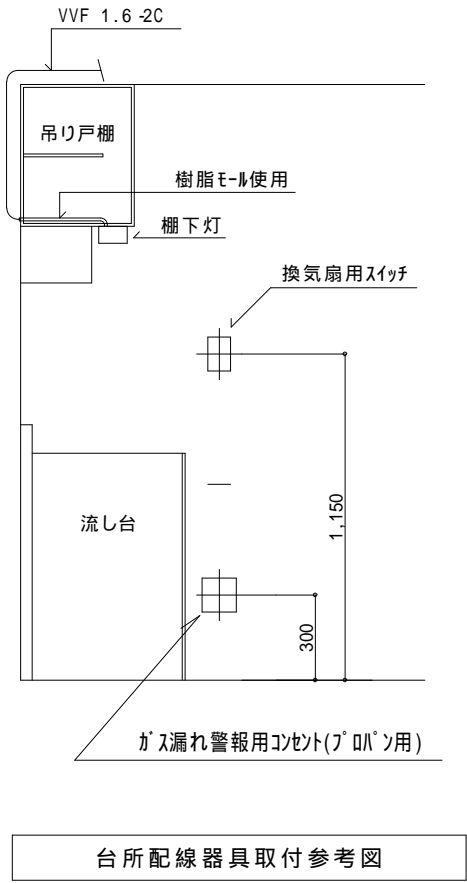
電気設備器具一覽表

[illegible]

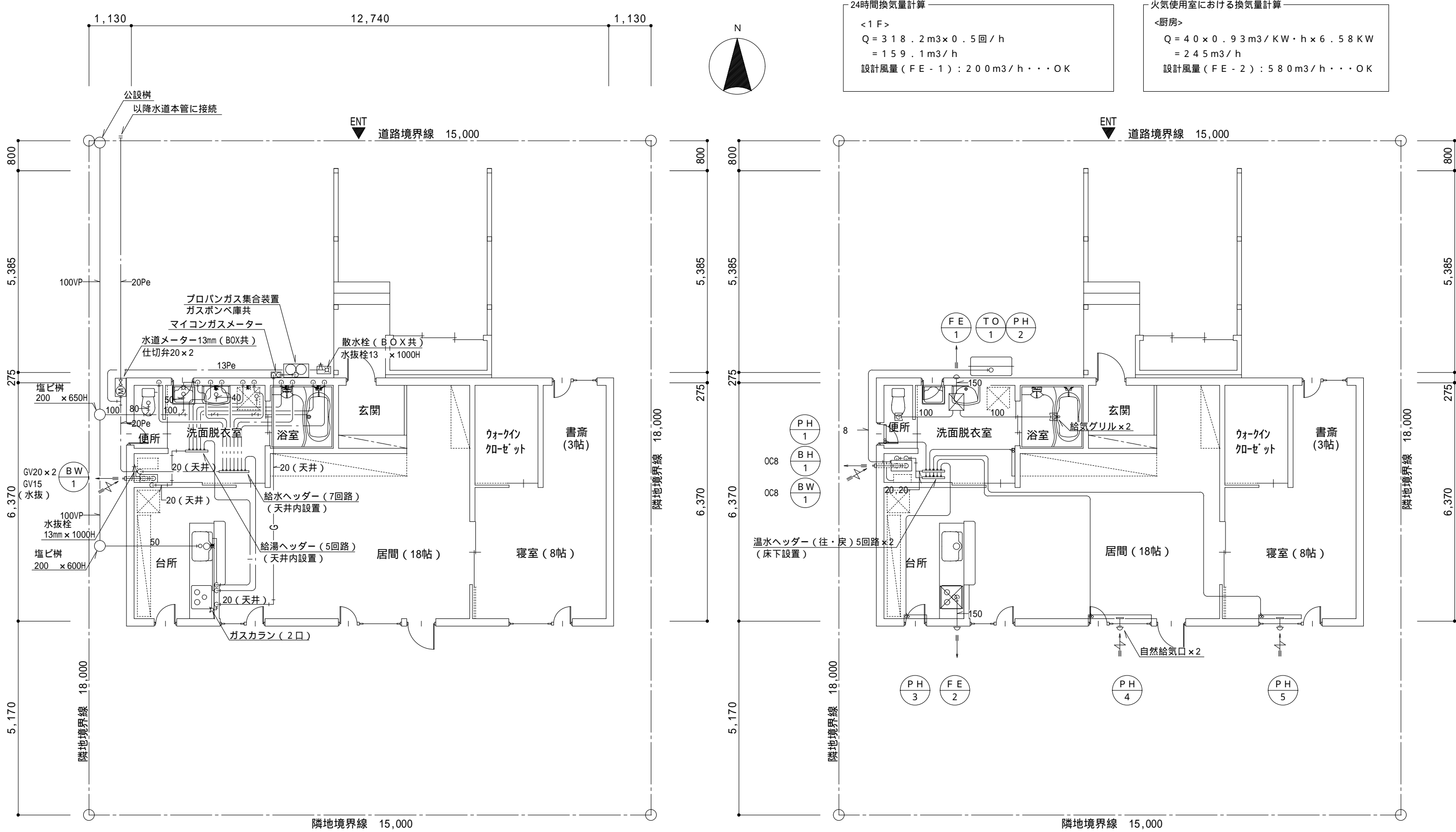


電 灯 平 面 図 S:1/100

- UHF 8EL (アルミ)
- VHF 5EL (アルミ)
- BS 450
- 混合器 (屋外用) UV
- 混合器 (屋外用) UV / BS
- アンテナマスト (壁面取付)



記 号	名 称	摘 要	記 号	摘 要
	電灯分電盤	露出型 樹脂製	----	天井ころがし配線
	積算電力量計	(別途北電支給品)	=====	天井いんぺい配管配線
	直付型蛍光灯	(FL 40W x 1 相当)	-----	床埋込配管配線
	壁付型蛍光灯	(FL 20W x 1 相当)		(保護管)
	ダウンライト	(FDL 18W x 1 相当)	----	VVF 1.6-2C (PF16)
	ブラケットライト	(FDL 18W x 1 相当)	-----	VVF 1.6-3C (PF22)
	シーリングライト	(IL 60W x 1 相当)	-----2.0	VVF 2.0-2C (PF16)
	引掛シーリング	埋込型 コンセント付	-----2.0	VVF 2.0-3C (PF22)
	大型ワイドスイッチ	1P15A x 1	-----	VVF 1.6-2C ~ 2 (PF22)
	大型ワイドスイッチ	3W15A x 1 (位置表示)	-----	VVF 1.6-2C+3C (PF28)
	埋込コンセント	2P15A x 2		
	埋込コンセント	2P15A x 2 + ET	-----5C	S-5C-FB (PF16)
	埋込コンセント	2P15A x 2 + 直列ユニット	-----AE	AE 1.2-2C (PF16)
	埋込コンセント	2P15A x 2 + 分岐ユニット	-----C	空配管 (PF22)
	埋込コンセント (ガス漏れ用)	2P15A x 2 + ガス漏れ用		
	埋込コンセント (ボイラー用)	2P15A x 2 + ガス漏れ用		
	防水コンセント	2P15A x 1 + ET		
	接地工事	D 種		・ 空配管には呼び鉄線を導入の事
	ジャンクションボックス			
	インターホン親機	壁掛型 親子式		
	ドアホン	埋込型		



24時間換気量計算
<1 F>
 $Q = 318.2 \text{ m}^3 \times 0.5 \text{ 回/h}$
 $= 159.1 \text{ m}^3/\text{h}$
設計風量 (FE-1) : 200 m³/h・・・OK

火気使用室における換気量計算
<厨房>
 $Q = 40 \times 0.93 \text{ m}^3/\text{KW} \cdot \text{h} \times 6.58 \text{ KW}$
 $= 245 \text{ m}^3/\text{h}$
設計風量 (FE-2) : 580 m³/h・・・OK

衛生設備図 S:1/100

注記
ヘッダー以降の給水・給湯はポリブデン管、又はポリエチレン管13 とする。
給水・給湯管13 は天井配管、温水管は床下配管（バックチューブ管9.52 ）とする。
換気ダクトは塩ビ製とする。
可燃物に接する部分の給排気筒はロックウール巻とする。

空調設備図 S:1/100

		工事名	図面名	縮尺	年 月 日	図番	承認	担当
			衛生設備図・空調設備図	1/100				